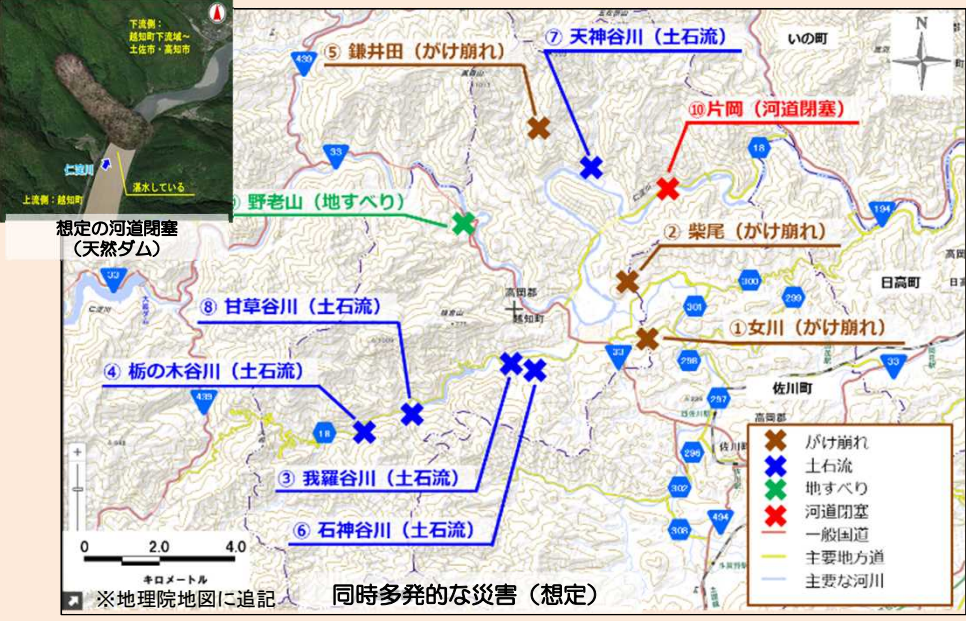


令和5年2月1日（水）に、高知県高岡郡越知町の越知町民会館において、豪雨による同時多発的な土砂災害を想定した関係機関との合同訓練を四国地方整備局・四国山地砂防事務所・越知町の共催で実施しました。本訓練は、**越知町が豪雨に襲われた場合に発生する様々な土砂災害に対して、関係機関がとるべき対応及び連携内容**の確認等を主目的としており、四国地方整備局、四国山地砂防事務所、越知町（危機管理課、総務課、建設課、環境水道課、住民課、保健福祉課、越知町消防団）、越知町教育委員会、高吾北消防署の他、高知県（危機管理・防災課、防災砂防課、中央西土木事務所越知事務所）、四国山地砂防ボランティア協会など、多様な関係機関の担当者に参加いただきました。（参加者約50名）

今回の訓練は、土砂災害を想定した「**降雨対応行動ステージ**」、「**災害発生・初動対応ステージ**」、「**大規模土砂災害詳細対応ステージ**」の3ステージを設定し、土砂災害に関する様々な状況を進行役が参加者に質問し、その際の行動対応等を回答頂く「**学習型訓練**」を採用しました。

また、訓練シナリオは、がけ崩れ（3箇所）、土石流（5箇所）、地すべり（1箇所）、河道閉塞（天然ダム）の発生を想定し、訓練を通じて、警戒・避難等の対応、土砂災害警戒情報の発令や被害情報の収集・共有、土砂災害防止法に基づく緊急調査や緊急対応等について、各機関の実施内容や連携・調整する内容等を確認・共有することができました。



【訓練参加者の意見・感想】

- ・訓練では、町の動きに対する国の行動が分かり、非常に勉強になった。（越知町）
- ・休校や休園の判断をしなければならないが、様々な情報を早く入手し、対応していきたい。（教育委員会）
- ・関係機関や他部局との連携等について、実際の災害時の対応を確認できて良かった（高知県）
- ・気象警報等の発令時における消防本部の配備体制や関係町との情報共有も再確認をテーマとして参加した。（消防署）
- ・最近ではWEBの訓練が多いが、広い会場で様々な関係機関の方と顔をつき合わせて、連携内容などが確認できて良かった。
- ・越知町や消防署の動きを訓練で確認することができて、大変勉強になった。（四国山地砂防事務所）
- ・防災力を補いサポートするボランティア活動との連携及び組織の拡大が重要ではないかと考える。（砂防ボランティア協会）